

# みんなの広場



6.8

一生懸命練習した成果を披露するいまりの里の皆さん

ほほえみ広げてふれあいステージ

## 手を取り合い交流を深めよう

第19回ほほえみ広げてふれあいステージが市民センターでありました。これは、歌や踊りへのチャレンジなどを通して、市内の福祉施設利用者に、生きがいを発見し交流の輪を広げてもらおうと、福祉施設職員などで組織する実行委員会が毎年企画しているものです。各施設のステージ発表や作品展示があり、来場者を魅了しました。



作品展に並んだ力作に感心する来場者



ゆったりと伸びやかな踊りを披露するやすらぎの丘の皆さん

市防災講演会

## 防災は自分ごととして考えて

市民センターで市防災講演会があり、地区防災委員や消防団員、県防災リーダーなど374人が参加しました。熊本県の『NPO法人益城だいすきプロジェクトきままに』で代表理事を務める吉村静代さんが、熊本地震での自身の経験を基に、災害発生後の避難所の運営や、仮設住宅移住後のコミュニティ形成などについて講演しました。



6.9

↑避難所の環境改善例を示しながら話す吉村さん

市有害鳥獣捕獲隊隊長辞令交付式

## 農作物の被害を減らしたい

市有害鳥獣捕獲隊の辞令交付式が市役所でありました。今回で7期目の結成となった捕獲隊は、市猟友会会員の中から推薦された12人で構成。農作物をイノシシなどの有害鳥獣から守るため、定期的なパトロールや緊急出動をします。武重道隆隊長は、「まだまだ農作物の被害は多い。元気の続く限りやっていきたい」と意気込みました。



5.30

↑委嘱を受けた今年度の有害鳥獣捕獲隊



### 『人権の花』贈呈式

## 思いやりの心で花を育てよう

山代東小学校で『人権の花』贈呈式がありました。これは、唐津・伊万里人権啓発活動地域ネットワーク協議会が、花の植栽や管理を通して思いやりの心を育ててもらおうと、小学生を対象に取り組んでいる運動です。ガザニアやペゴニアなど種類の花苗を贈られた児童たちは協力し合ってプランターへ移植。秋には大切に育てた花の鑑賞会をします。



6.7

深浦弘信市長などから花苗を受け取る児童



↑上級生が下級生に教えながら花苗をプランターに移植

### 伊万里の“いい職”相談会

## たくさんあります。いい職場

伊万里の“いい職”相談会が市民センターでありました。これは、市内外から優秀な人材を確保しようと、市内の22企業が合同で行った求人説明会で、本市での就職を考える大学生やU・Jターン希望者など29人が参加。それぞれに関心のある企業に相談申込書を提出した参加者は、各企業のブースで熱心に説明を聞いたり相談をしたりしました。



6.15

↑関心のある企業のブースで説明を聞く参加者

### 令和元年度市消防団員入団式・消防団訓練

## 1日でも早く一人前の団員になるために

市民センターで市消防団員の入団式がありました。今回は新たに63人が入団（計961人）。前田秋信消防団長は「地域の安全のために1日でも早く1人前の団員になってほしい」と激励しました。式の後には初任者研修が行われ、団員の心構えなどを学びました。また、6月9日には伊万里消防署で整列や行進などの初任者訓練を行いました。



6.3

大川分団の田代寛将さんが、新入団員を代表し宣誓



6.9

↑初任者訓練で先輩団員から指導を受ける新入団員

### 箏と尺八 あじさいコンサート

## 伝統音楽で和みのひとときを

市民図書館で、あじさいコンサートがありました。これは、T・S・S（日本伝統音楽を守る会）が、箏や尺八などの邦楽を気軽に楽しんでもらい、子どもたちに邦楽の良さを伝えようと毎年開催しているもので、今回で18回目。この日は、高校生が『2019 さが総文』で演奏する予定の曲なども披露され、聴衆は音色に聴き入っていました。



6.9

↑箏と十七絃、尺八のアンサンブル